

令和7年度 全国学力・学習状況調査の概要

藤井寺市教育委員会

教科に関する調査の結果（中学校）

平均正答率（平均正答数）

教科	国語	数学	理科（IRTスコア）（公開問題）
藤井寺市	48（6.7/14問）	42（6.3/15問）	467（2.6/6問）
大阪府	52（7.3/14問）	47（7.0/15問）	487（2.7/6問）
全国	54.3（7.6/14問）	48.3（7.2/15問）	503（2.9/6問）

各教科の傾向

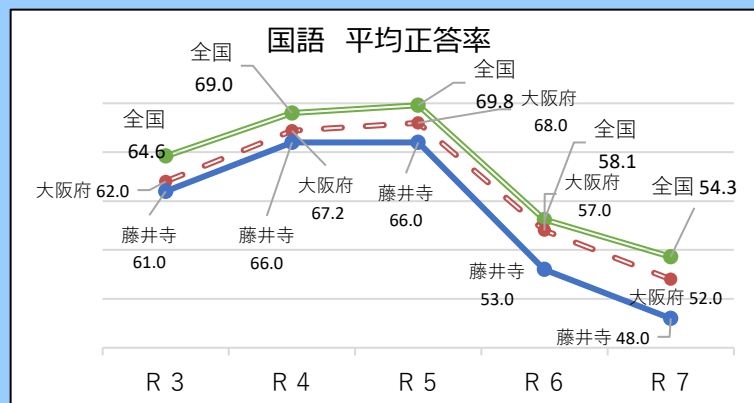
- ◆平均正答率は、国語、数学、理科ともに全国平均、府平均を下回っている。
- ◆平均正答率を対全国比（全国を1とした時の割合）の経年変化で見ると、国語、数学ともに課題が見られる。
- ◆小6（令和4年度）から中3（令和7年度）への同一集団の対全国比変容を見ると、国語、（算数）数学において小6時と比較し、中3時の差がひらいた。

理科について

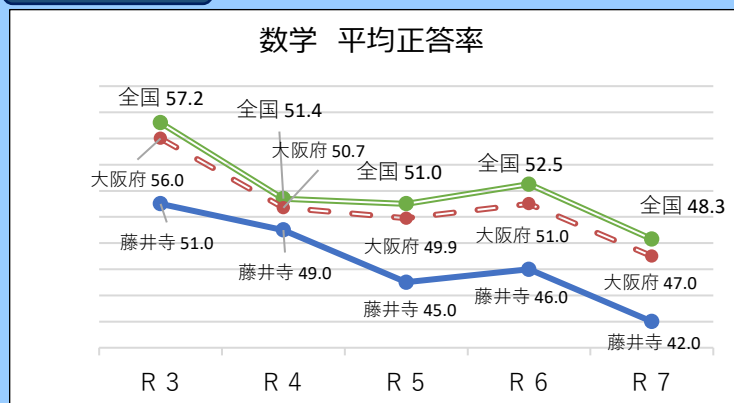
- 中学校理科については本年度よりCBT※1実施
※1 CBTとは、1人1台タブレットPCを用いたオンラインテスト
- IRT※2を用いるため生徒により異なる問題セットを解答
※2 IRT（項目反応理論）とは各設問の難易度等を用いて正答・誤答が、問題の特性によるのか、学力によるのかを区別して分析し、スコアを推定する統計理論
- 自治体ごとのIRTスコアは標準スコアを500として表示
- テスト方式が異なるため、過年度の変化グラフは割愛

「全体の平均正答率」と「対全国との割合比較」

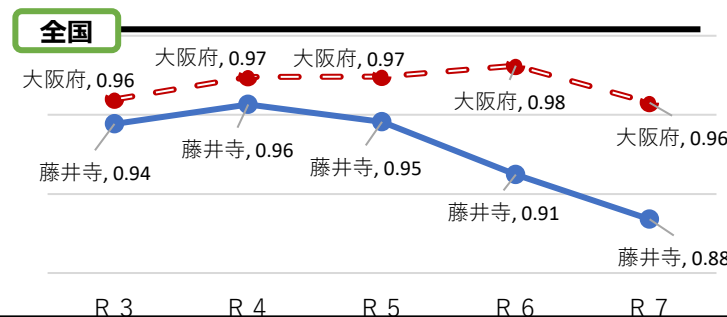
国語



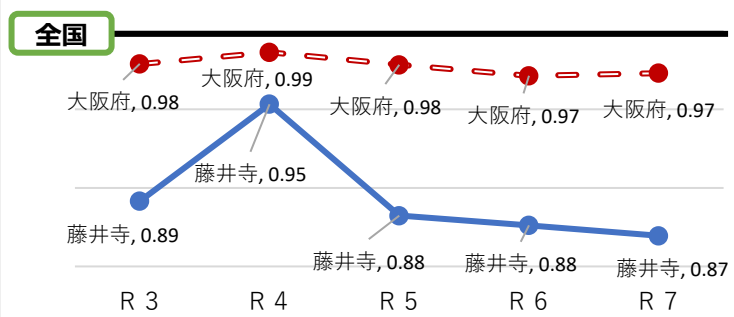
数学



国語 対全国・大阪府の割合比較（全国1.00）



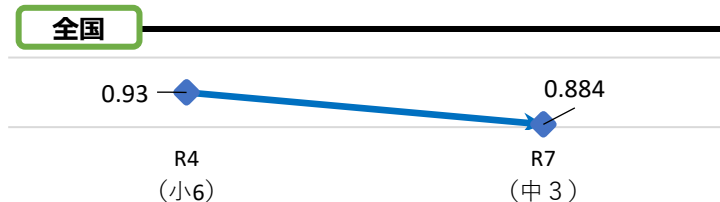
数学 対全国・大阪府の割合比較（全国1.00）



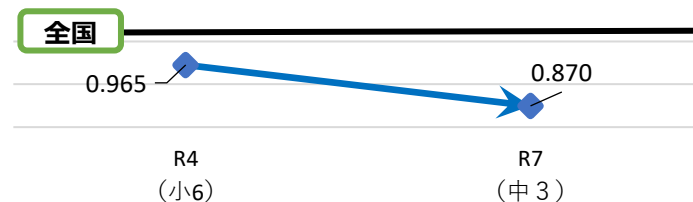
※対全国比（全国の平均正答率を1とした場合の、藤井寺市（大阪府）の平均正答率を割合で表したもの）

小6（令和4年度）から中3（令和7年度）への同一集団の対全国比変容（平均正答率）

国語 小6から中3（同一集団比較）



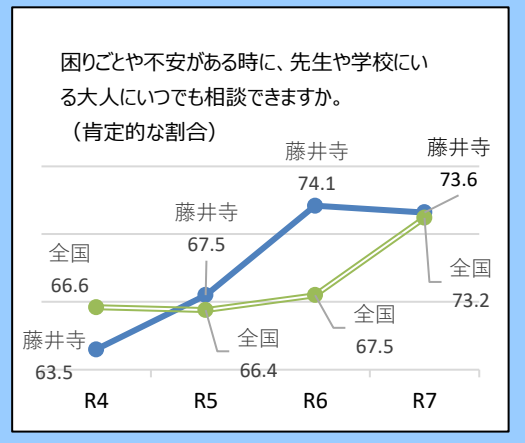
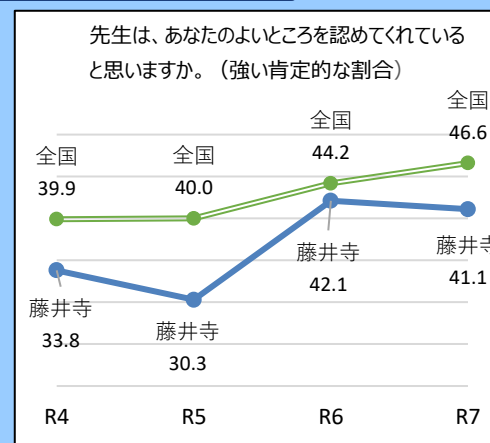
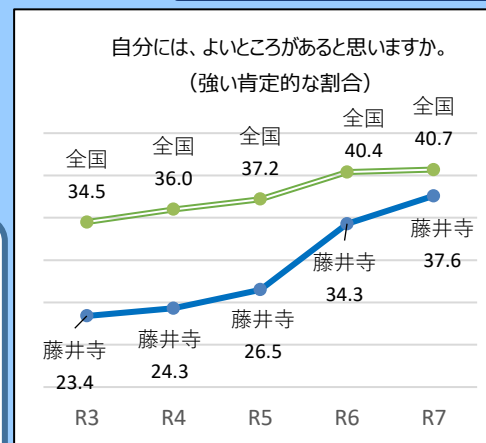
数学（算数）小6から中3（同一集団比較）



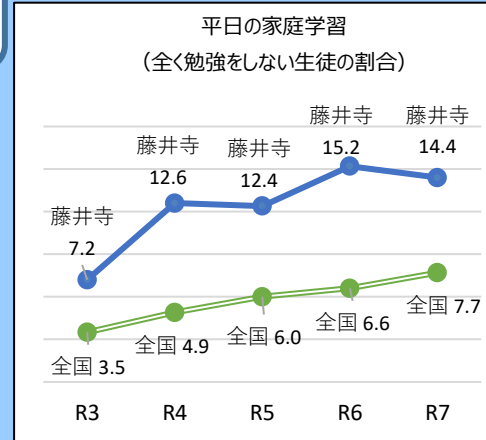
※文部科学省は、「各年度の問題の難易度を厳密に調整する設計とはしておらず、年度によって出題内容も異なることから、過年度の結果と単純に比較することは適当ではないことに留意が必要」としています。

生徒質問紙調査の結果（中学校）

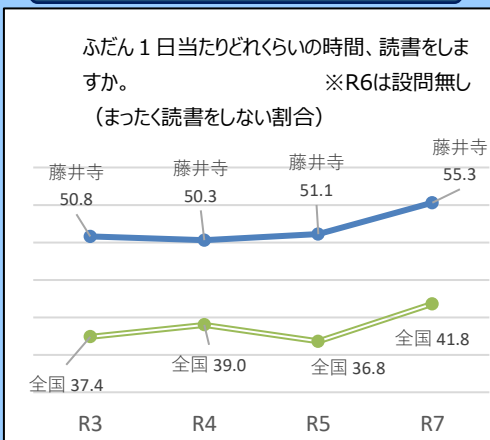
自己肯定感



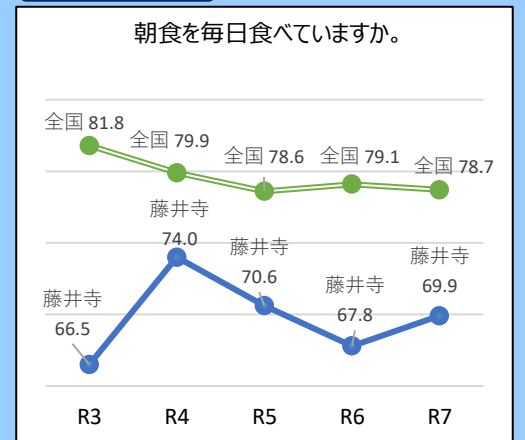
家庭学習



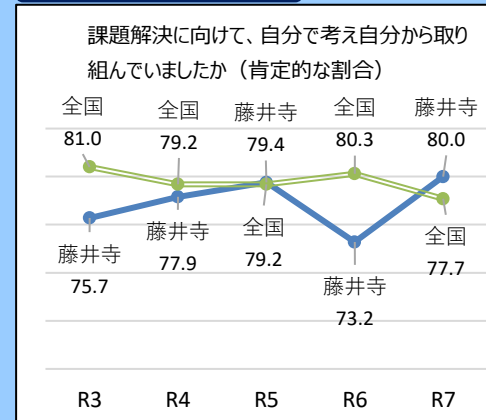
不読率



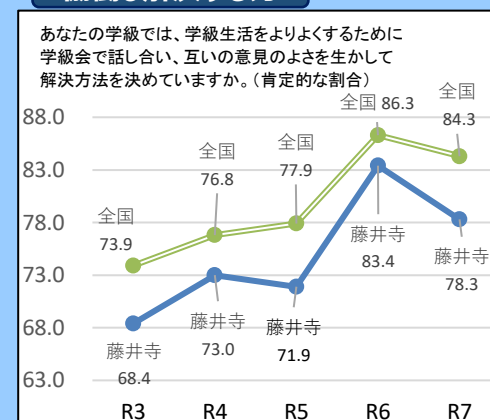
朝食



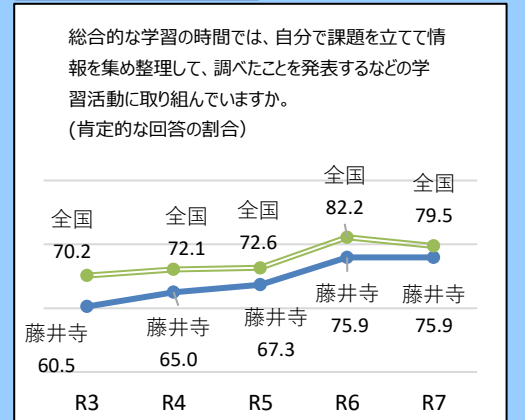
主体的に学ぶ力



協働し解決する力



探究的な学び



今年度の調査結果分析と取組について

質問紙調査から、「自分には、よいところがあると思いますか」の強い肯定的な回答が向上し、全国に近づいています。また、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」に対する強い肯定的な回答はやや減少しましたが、昨年度と同程度を維持しています。「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」の肯定的な割合は全国を上回りました。「ポジティブ行動支援」をはじめとする各校の取組が、生徒の自己肯定感を高め、生徒が大人に相談しやすい雰囲気ができ、学校における居場所づくりにもつながっていると考えられます。今後も継続して、自己肯定感や社会性など、生徒の非認知能力の向上につながる取組を学校とともに推進していきます。

一方で、継続して課題としている「平日に家庭学習を全くしない」生徒の割合や、「ふだん1日当たりまったく読書をしていない」生徒の割合が全国を大きく上回っています。また、朝食の喫食率も継続して全国と差があることも心配です。これらの課題解決に向けては、引き続き学校と家庭の協力のもと、家庭学習や朝食の喫食、読書の習慣化など、生徒の生活の中に定着することができる取組の工夫が必要であると考えています。

本市が学力向上の課題・指標としている「主体的に学ぶ力」については全国を上回りました。また、総合的な学習の時間における「探究的な学び」にかかる項目の肯定的な回答の全国との差が小さくなりました。しかし、「協働し解決する力」については、肯定的な回答の割合が減少しました。今後も、誰もが大切にされる集団づくりをもとに、授業や学校行事を通して、生徒が主体的に学ぶ姿、他者と協働して学び合う姿、未来に向けて学び続ける姿をめざして、学校とともに取り組んでまいります。